

根白石の「食と農」を繋げる

宮城大学 CPFW演習 根白石班



活動の概要・背景

地域の食と生産者の声に焦点を当てた「レシピ集」を作成

私たちは、根白石でも問題になっている農業分野の課題の解決に向け、様々な活動を行ってきました。

私たちが注目したのは、「食」です。

農業と密接で、多くの人にとっても身近な「食」に焦点を当て、その魅力を創造・発信していくことで、その関心を「食」から「農」へと繋げていくことができるのではないかと考えました。

主な活動内容

根白石おもしろ市



地域の方が出店するトラック市

【活動】
運営補助、生産者の方々や地域の方々との接点づくりの場
アンケート調査、レシピ集配布

生産者さんへのインタビュー



生産者さんの声をレシピ集に掲載し、農への関心を高める
全4回のインタビューを実施

料理試作・レシピの決定



干し柿のクリームチーズロール



大豆カレー



こんにゃく入り中華スープ



干し柿と生ハムのサラダ



大豆ハンバーグ



こんにゃく入り食べるラー油

レシピ集の作成・配布



主な成果

農業分野の課題解決には、より長期かつ様々な観点からの取り組みが必要なので、半年での私たちの活動では、定量的データ等の直接的な成果を得ることは困難です。しかし、生産者さんの実情や根白石の食の魅力を伝えるものを“カタチ”として残すことができたという意味では、微力ながら私たちなりの「地域貢献」を果たすことができたと感じています。